

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 5 - 3
作成年月日 H24. 7. 31
事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事務事業名 中体連対外競技参加支援事業

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☐ 有 関係例規・法令名 中体連大会派遣基準及び参加費補助要綱
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☒ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 10. 教育費 項 3. 中学校費 目 1. 学校管理費

担当 課 教育委員会管理課 担当係名 総務学校係 調書作成者職氏名 係長 堺井敏明

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 119

分類	コード	名 称
基本目標	4	知識を高める“まちづくり”
施策項目	20	幼児教育・学校教育の充実
単位施策	3	各種教育活動の充実

I. 事業計画

(1) 対象	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 ・ 中学校体育連盟が主催（共催）する大会に参加する中学校部活動。 （興部中）野球、サッカー【合同】、バレーボール、卓球、吹奏楽、柔道、空手 （沙留中）野球、サッカー【合同】、陸上、柔道、バドミントン
(2) 手段	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ・ 補助要綱に基づき、中体連参加経費（交通費、宿泊費、食糧費、参加料、雑費等）を補助する。 ・ 吹奏楽部（興部中）に対し、楽器購入費・楽器修繕費等を補助する。
(3) 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 ・ 参加経費を補助することで、保護者負担の軽減と活動（入部）しやすい環境をつくり、中学校クラブ活動の活発化を図る。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1			目標値 実績値						
2			目標値 実績値						
3			目標値 実績値						
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 （単位：千円）

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費（千円）	1,812	1,777	1,794	2,086	2,166	1,800	9,623
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	1,812	1,777	1,794	2,086	2,166	1,800	9,623

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☒ (2) 公共性が高い事業である。 ☐ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	・大会参加経費の負担により、部活動の活発化を図る。 ・クラブ活動への入部を促進する。（保護者負担の軽減）
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☒ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	・準部を含む多数のクラブ活動が行われている。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☒ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	・保護者の負担軽減の観点からも継続が必要である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	・代替不可
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☐ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☒ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	・参加費の負担により、多数の部活動が積極的に大会に参加できる体制が整っている。

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	教育の一環（人間形成、集団活動等）として部活動を維持するため、支援の継続が必要である。
二 次 評 価		二次評価対象外

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの